

別紙

I. 事業評価総括表（平成30年度）

（単位：円）

| 番号 | 措置名                      | 交付金事業の名称          | 交付金事業者名又は<br>は間接交付金事業者名 | 交付金事業に<br>要した経費 | 交付金充当<br>額 | 備考 |
|----|--------------------------|-------------------|-------------------------|-----------------|------------|----|
| 1  | 公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置 | ほんごう子ども図書館屋根等修繕工事 | 三原市                     | 2,052,000       | 1,500,000  |    |

（備考）事業が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（平成30年度）

| 番号                              | 措置名                      | 交付金事業の名称   |            |  |        |
|---------------------------------|--------------------------|--|------------|--|--------|
| 1                               | 公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置 | ほんごう子ども図書館屋根等修繕工事  |            |  |        |
| 交付金事業者名又は間接交付金事業者名              |                          | 三原市  |            |  |        |
| 交付金事業実施場所                       |                          | 三原市本郷南   |            |  |        |
| 交付金事業の概要                        |                          | ほんごう子ども図書館について、雨漏り・雨水の侵入を防ぎ、施設をより長持ちさせるため、屋根塗装工 A=202㎡、外壁塗装工 A=228㎡、シーリング打替一式を行う。  |            |  |        |
| 交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標 |                          | <p>【主要政策・施策】<br/>ほんごう子ども図書館は建築から16年が経過したログハウス造りの建物です。外壁の木材は塗装材劣化による腐食、蟻害の恐れがあります。またコーキング材に破断が生じており、屋根も保護塗料の劣化で苔とひび割れが生じているため、雨漏りの恐れがあります。このため、雨漏り・雨水の侵入を防いで施設をより長持ちさせ、地域住民が快適に使用できるようにすることを目的として修繕工事を実施するものです。</p> <p>【目標】<br/>屋根材の亀裂・苔・雨漏りの件数を0件にすること</p> |            |  |        |
| 事業開始年度                          |                          | 平成30年度   | 事業終了（予定）年度 |  | 平成30年度 |
| 事業期間の設定理由                       |                          | 平成30年7月に契約し、約1か月間補修工事を行い、10月に工事が完了することを見込んだため。   |            |  |        |

|                      |   |  |      |                |        |           |    |  |
|----------------------|---|--|------|----------------|--------|-----------|----|--|
| 交付金事業の成果目標<br>及び成果実績 | 成果目標  | 成果指標   |      | 単位             | 評価年度   | 平成30年度    |    |  |
|                      | 屋根材の亀裂・<br>苔・雨漏りの件<br>数を0件にする   | 工事終了後から1<br>月までの期間の<br>屋根材の亀裂・<br>苔・雨漏りの件<br>数 | 成果実績 | 件              |        | 0         |    |  |
|                      |   |  | 目標値  | 件              |        | 0         |    |  |
|                      |   |  | 達成度  | %              |        | 100.0%    |    |  |
|                      | 評価年度の設定理由   |  |      |                |        |           |    |  |
|                      | 補修後の経過を確認するのに3か月程度の期間を要するため。  |  |      |                |        |           |    |  |
|                      | 交付金事業の定性的な成果及び評価等   |  |      |                |        |           |    |  |
|                      | 本交付金の活用により、経年劣化により傷んでいた屋根等修繕工事を完了することができました。永続的な建物の活用が出来るよう、次年度からも計画的な建物の修繕工事を行います。 |  |      |                |        |           |    |  |
|                      | 評価に係る第三者機関等の活用の有無   |  |      |                |        |           |    |  |
| なし                   |   |  |      |                |        |           |    |  |
| 交付金事業の活動指標<br>及び活動実績 | 活動指標  |  |      | 単位             | 平成30年度 | 年度        | 年度 |  |
|                      | 工事の進捗状況(屋根塗装工<br>A=202㎡, 外壁塗装工 A=228<br>㎡, シーリング打替一式)                               |  | 活動実績 | %              | 100    |           |    |  |
|                      |   |  | 活動見込 | %              | 100    |           |    |  |
|                      |   |  | 達成度  | %              | 100.0% |           |    |  |
| 交付金事業の総事業費<br>等      | 平成30年度  | 年度   | 年度   | 備考             |        |           |    |  |
| 総事業費                 | 2,052,000   |  |      |                |        |           |    |  |
| 交付金充当額               | 1,500,000   |  |      |                |        |           |    |  |
| うち文部科学省分             | 0   |  |      |                |        |           |    |  |
| うち経済産業省分             | 1,500,000   |  |      |                |        |           |    |  |
| 交付金事業の契約の概要          |   |  |      |                |        |           |    |  |
| 契約の目的                |   | 契約の方法  |      | 契約の相手方         |        | 契約金額      |    |  |
| 屋根等修繕                |   | 条件付一般競争入札                                      |      | 株式会社ツヅラ塗装（三原市） |        | 2,052,000 |    |  |
| 交付金事業の担当課室           |   | 三原市教育委員会生涯学習課                                  |      |                |        |           |    |  |

- (備考) (1) 事業ごとに作成すること。
- (2) 番号の欄には、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。
- (3) 交付金事業の概要の欄は、事業内容、必要性、期待される効果等を記載すること。
- (4) 交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標の欄は、当該事業が関連づけられている当該都道府県又は市町村の上位政策・施策とその目標を記載すること。
- (5) 事業期間が複数年度にわたる事業については事業期間の設定理由を記載すること。
- (6) 成果目標及び成果指標の欄は、交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標を踏まえて定量的に記載すること。当該事業の定量的評価が困難な場合には、成果目標の欄に、定性的な目標を、交付金事業の定性的な成果及び評価等の欄に、定性的な成果及び評価を記載すること。
- (7) 評価年度及び評価年度の設定理由の欄は、交付金事業の内容、成果目標及び成果指標を踏まえ記載すること。
- なお、交付金事業の評価に第三者機関等を活用する場合、評価年度の設定には当該機関等による評価実施時期も考慮すること。
- (8) 成果実績の欄は、評価年度に成果指標に基づき測定した数値を記載すること。ただし、評価年度が到来していない場合は、成果実績の欄は空欄とし、評価年度に別途、報告を行うこと。
- なお、成果実績を別途報告する際に、交付金事業の評価に第三者機関等を活用する場合には、当該機関等による評価についても、併せて報告を行うこと。
- (9) 交付金事業の定性的な成果及び評価等の欄は、上記(6)の定量的評価が困難な場合における定性的な成果及び評価の記載のほか、成果実績が目標値に達しない場合の要因分析及び次年度に向けた改善点並びに評価に第三者機関等を活用した場合には当該機関等の評価を記載すること。
- (10) 評価に係る第三者機関等の活用の有無の欄については、第三者機関等を活用した場合には、第三者機関等の名称及び構成員等を記載すること。
- (11) 交付金事業の活動指標及び活動実績の欄は、当該事業の進捗度、利用量等の活動量を記載すること。

- (12) 交付金事業の契約の概要の欄は、契約件数が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。
- (13) 交付金事業の担当課室の欄は事業を実施した課室を、交付金事業の評価課室の欄は事業評価を実施した課室の名称を記載すること。事業実施課室と評価実施課室が同一でも差支えない。